

## ～郷土史つづり～

### その 97「フモンケ開拓と美々鹿肉缶詰製造所」

文責  
土の会  
川内つづり



今回は、安平村開墾が最初に行われたフモンケ地区(現・富岡)と関係の深い美々(千歳市)のお話です。

美々は、ウトナイ湖に注ぐ美々川の源流部で、新千歳空港の南側から南千歳と苫小牧の間に位置します。JR 美々駅は平成29年に廃止されましたが、工業団地美々ワールドには、公立千歳科学技術大学や多数の企業があり、昨年建設されたラビダス千歳工場が話題になっている場所でもあります。しかし、美々は蝦夷地と呼ばれる頃から交通の要衝とされていました。「ユウフツ越え」「シコツ越え」と呼ばれる太平洋と日本海を結ぶ内陸の交通路が、美々を通っていたのです。それは、ユウフツ(現・勇払)から船で勇払川をさかのぼり、ウトナイ湖、美々川、美沢川を経て船着場(現在の新千歳空港滑走路)から陸路約7,855m 移動してシコツ(現・千歳)に入り、さらに船で千歳川を経て、石狩川から日本海に達するルートで、3泊4日を要したそうです。

明治4年に鶴の湯温泉を発見した井上利三郎は、早くから美々で駅、宿屋業、運送業を営んでいました。明治6年に札幌本道(室蘭から札幌間)が開通し、更に人馬の往来が増えました。翌年の明治7年に明治政府が野生のエゾシカを原料とする鹿肉燻製所を建てたことで、美々はさらに栄えました。明治9年に安平村最初の開拓者である佐々木駒吉、ヤエ夫妻は美々の将来を見通して、安宿業兼馬宿や休憩所兼日用品店、ダンゾケ運送業を駅の側で始め、とても繁盛したそうです。更に明治11年に鹿肉燻製所は改築されて「鹿肉缶詰製造所」が運営を開始しました。その年の缶詰生産高は76,313缶にもなり、博覧会出品で国内外の評価も高まりました。ところが、明治12年に全道的な大雪に見舞われ、数10万とされるエゾシカが餓死と、乱獲による原料不足でその年の缶詰生産高は21,680缶と激減しました。明治13年に製造を中止し、明治17年に廃止されることになったのです。美々は火が消えたようになりました。ある日、駅通井上利三郎のところに宿泊した道庁の役人から、近く室蘭から岩見沢間に鉄道を建設する計画がある事を聞いた佐々木駒吉らは、将来は鉄道沿線が開発されることを予想して、放牧地としても適したフモンケに、明治22年に土地の払い下げの許可を得て開墾を始めたのです。小屋を建て、約10年間美々から通いながらカシワの大木の密林を手で開墾していきました。このように佐々木駒吉、ヤエ夫妻のフモンケ開墾には「鹿肉缶詰製造所」廃止と鉄道開通によって交通手段が変わって行くことや鉄道沿線が栄える予想などが関係していたのですね。早来から千歳磯川線を通して36号線に入る手前「御前水の石碑」と「開拓使美々鹿肉缶詰製造所跡」があります。明治天皇が来道された際に「鹿肉缶詰製作所」で休憩され、献上された湧き水が「御前水」とのことです。春になったら訪れてみてはいかがでしょうか。

## 安平町図書室

新着図書のご案内

□開室日 追分 火～日曜日 9時～18時  
まなびお 月～日曜日 9時～21時  
□問合せ まなびお ☎7775、追分 ☎2083

新しい本がたくさん入りました！まなびお・追分どちらの図書室の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

### まなびお図書室

〈一般書〉神さまショッピング(角田 光代)/30の短編小説(小説トリッパー編集部)/飼い犬に腹を噛まれる(彬子女王)/静かな人はうまくいく(小原 康照)/無限つゆで味が決まるラク速ごはん(影山 みづき)

〈児童書〉おどっているよ、わたしの目で見ることばでおはなししたら(ジョアンナ・ケ)/エリーは波に浮かぶ(ジェイミー・サムナー)/はたらくるまたちとごみしゅうしゅうしゃ(シェリー・ダスキー・リンカー)/5分でわかる私たちの未来の仕事2040年のハローワーク(図子 警)/マンガで身につく！ことわざ辞典(青山 由紀)

### 追分公民館

〈一般書〉いちばん美しい季節に行きたい日本の絶景365日/北の森の和毛たち(佐藤 章)/ようやくカレッジに行きまして(光浦 靖子)/家族(葉真中 顕)/90歳、男のひとり暮らし(阿刀田 高)

〈児童書〉もしも君の町がガザだったら(高橋 真樹)/動物と仕事がしたい！あこがれの職業から知る人ぞ知る職業まで(河出書房新社)/つかめ！英語ガマン 英会話で世界にとびだせ！編(シンテファン)/こちょこちょあはは(ひらぎ みつえ)/ようようしょうてんがい(環ROY)

### 今月の展示テーマ

#### 『身を守る』

平成23年の東日本大震災からまもなく15年。

その間も、平成28年熊本地震、平成30年北海道胆振東部地震、令和6年能登半島地震、令和7年青森県東方沖の地震、令和8年の鳥取、島根の地震など、大きな地震が各地で発生しています。

昨年未には「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が初めて発表され、緊張した1週間を過ごしました。

どこでどんな規模の地震が起こるかかわからない中、日ごろの備えを忘れず、防災を意識していきたいですね。

◆ 読み聞かせ 3月日程 ◆	日時	会場
読み聞かせ ありんこ会	3月10日(火) 11時20分～	はやきた子ども園子育て支援センター
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	3月11日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター